



く ん せ ん

薫 泉

学校の目標
社会の変化に自ら対応でき、豊かな心をもち、表現力豊かな国際人を目指し、次のよう
な子どもを育成する。
・よく考え、進んで学習する子ども
・いつも元気で、じょうぶな子ども
・こころ豊かで、やさしい子ども

二十一・五世紀がこどもたちの本舞台

校長 井上光広

令和六年度も校長・井上光広、副校長・出口芳子で引き続き学校運営をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は新入生が八十名入学し、全校児童五百八名、六年生が七十九名で三学級から二学級となったため、全十七学級でスタートしました。

二〇五〇年まであと二十六年、そのころになると、今、矢口小学校にいるこどもたちは、全員が社会で活躍する三十歳代の立派な大人となります。小学校教育とは、この未来を輝かせるためにある。といっても過言ではないと私は確信しています。それは私自身の経験から言えることなのです。小学校入学前後、私は地域の大人の皆さんから、同じようなことを心に刻んでもらったのです。

「二十一世紀まであと三十年、そのころあなたたちは人として最も大事な年代になっている。その時代をあなたたちに託したい。それは全世界の人々の心でもあるはずだ。未来はすべてあなたたちのものだ。その未来の舞台で名もなき庶民のための力になれるような大木となれ。そのために勉強しよう。そのために体を鍛えよう。成功も失敗もすべて心の財産だ。世界の友と手をつなぎ、平和な時代をつくるためにも、今は学びに学ぶ時だ。」

この動機付けは、これから学校で学ぼうとしている心の真つ白なこどもには大きな力となり、教

育の分野に進むための志の根ともなったのです。今思えば、そのようなことを言い聞かせても理解できるかどうか分からない低学年でありましたが、期待される大きな思いは心に残り、今でも支えとなつて、困難なことにも立ち向かえる魂を得たような気がします。

今、目の前のこどもたちにも、同じことを伝えたい。二十一・五世紀まであと二十六年、時代は変化に次ぐ変化をくり返していくことだろう。しかしどんな時代になつても、どんな状況になつても、断じて努力し続け、庶民を支えていける力ある人となるために勉強せよ。どんなに苦しくても倒れることのないくらいに強い体を鍛えよ。輝ける未来は君たちのためにある。と。

一学期の合い言葉は「アウトプットの名人」

脳科学を学ぶと、知識の定着に関して必ず出会う言葉があります。インプットとアウトプットです。インプットとは本を読んだり、話を聞いたりして情報を得ることをいいます。アウトプットとは、インプットした情報について、感想を書いたり、人に伝えたり、または良いなと思った情報を実際に行動して試してみるといったことになりました。脳は情報をインプットしただけでは三日もたてばほとんど忘れてしまいます。しかし、アウトプットすることで、学んだことについてさらに理解が深まり、永久記憶に残る割合も増えるのです。また、学んだことを日常的にアウトプットすることが習慣となれば、授業時間内だけでなく、あらゆる生活の中で学びの定着化が行われ、脳がまるでらせん状に上昇していくかのように活性化されます。

まずはアウトプットの名人になろうということ、一学期の学習を意識してもらおうと思つています。そして二学期はアウトプットの達人、三学期はアウトプットの天才という合い言葉で一年間の学びを進めていければ幸いです。

四月の生活目標

生活指導部

『楽しい学校にしよう』

令和六年度が始まりました。こどもたちの気持ちもリフレッシュされていることと思います。四月の生活目標は「楽しい学校にしよう」です。矢口小学校は、全学年が学級編成替えを行いますので、新しいクラスメイトとの出会いがあります。転入生や新入生も入ってきます。学校生活を安全で楽しいものにするために、四月中に、次の四項目を指導していきます。

- ・通学路を通つて登下校する。
- ・学校、遊びのきまりを守る。
- ・友達と仲良く遊ぶ。
- ・元氣よく挨拶をする。

特に通学路と挨拶については、ご家庭の協力がこどもたちの行動に大きく影響します。まずは、「おはようございます」「行つてきます」「ただいま」の挨拶を家族の習慣として、お子様にご指導願います。

【お知らせ】

◎おた教育ビジョンが新しくなります。キーワードは「笑顔とあたたかさあふれる未来」です。

◎今年度より大田区では文書の表記を「子ども」から「こども」と変えることになりました。

◎まなびポケットの欠席連絡機能は、学級編成替えの関係で、年度はじめにはまだ使えません。使用できるようになりましたらお知らせしますので、それまでは連絡帳での欠席連絡をお願いします。

◎五年ぶりに「大田区ガーデンパーティー」が四月二十八日(日)午前十時から午後三時、本校を会場に行われます。蒲田西地区の小中学校PTAによるブラスやステージでの様々な演技・演奏があります。ぜひご参加いただき、楽しいひとときをお過ごしください。

◎五年生のお米プロジェクト学習で、春に田起こし・代かき・田植えを行います。保護者や地域の方で興味のある方は、ぜひ日常的に田んぼの管理に関わっていただけるとありがたいです。(連絡窓口は出口副校長)

なお毎年、田園調布緑ロータリークラブのご協力を得て、茨城県北茨城市よりお米の苗をいただいていることをご紹介します。